

経済学研究科委員会議事要録

平成29年11月8日(水)

17:00~18:05

(経済学研究科委員会)

I. 審議事項

1. 博士学位請求論文の審査員の選出について(課程博士)

- 1) 小林庸平氏(経済学研究科博士後期課程 ED162002) 資料1
経済学研究科博士後期課程 小林庸平氏から博士学位の請求があり、併せて博士後期課程の修了要件に関する特例を適用することについて佐藤主光教授、小塩隆士教授から推薦があった。
学位論文審査に先立ち、小林庸平氏が博士後期課程を2年で修了することについて、審議の結果、承認された。
引き続き、博士学位請求論文『Microeconomic Analyses on Corporate Public Burdens』邦題:『企業の公的負担に関するミクロ計量経済分析』を受理することについて審議され、承認された後、推薦者を含めた審査員5名が選出された。

- 2) 中田里志氏(経済学研究科博士後期課程 ED151001) 資料2
経済学研究科博士後期課程 中田里志氏から博士学位の請求があり、博士学位請求論文『Coordination and Cooperation under Uncertainty』邦題:『不確実性下の協調と協力について』を受理することについて審議され、承認された。
続いて、推薦者を含めた審査員5名が選出された。

- 3) 朴 香丹氏(経済学研究科博士後期課程 ED134003) 資料3
経済学研究科博士後期課程 朴 香丹氏から博士学位の請求があり、博士学位請求論文『An empirical analysis of intra-household decisions: The role of bargaining and gender identity in Japan』邦題:『家計内意思決定の実証分析 - 日本における家計内交渉、及び分業における性差について』を受理することについて審議され、承認された。
続いて、推薦者を含めた審査員5名が選出された。

2. 経済学研究科規則の改正について 資料4
大学院教育専門委員から、資料に基づき説明があり、承認された。

3. 平成29年度レアプランの変更について
研究科長から、次のとおり追加開講が提案され、承認された。
・地域開発論 担当: 増田一八講師
教授言語: 日本語
開講時限: 冬学期集中②(1/25~2/2)

4. 平成30年度レアプランについて 資料5
- 1) 授業科目の担当者、単位数
研究科長から、資料に基づき説明し、承認された。
- 2) 非常勤講師の確認 資料6
研究科長から資料に基づき説明し、承認された。
また、手当を支給しない非常勤講師について客員教授等の称号付与を希望する場合は、事務室に申し出てほしい旨、アナウンスがあり、申し出があった場合には、1月または2月の教授会にて称号付与の審議を予定している旨が報告された。
- 3) 新規非常勤講師の承認 回覧資料1
担当教員から説明があり、以下の5名の新規非常勤講師について承認された。
西脇雅人氏 「上級産業経済学Ⅰ」
長沢栄治氏 「東洋経済史」
西川 輝氏 「現代経済史」
田口健太氏 「医療産業論」
手島健介氏 「国際経済政策論Ⅰ」
5. 修士課程論文及び最終試験の成績評価基準変更について 資料7
大学院教育専門委員から、資料に基づき説明があり、承認された。
6. 経済学研究科大学院博士後期課程編入学試験の配点および合否判定の変更について 資料8
大学院教育専門委員から、資料に基づき説明があり、承認された。
7. 経済学研究科大学院博士後期課程進学試験の配点および合否判定の変更について 資料9
大学院教育専門委員から、資料に基づき説明があり、承認された。
8. その他
なし

II. 報告事項

1. 平成30年度経済学研究科入試日程（1～3月）について 資料10
大学院教育専門委員から、資料に基づき報告があり、併せて協力方依頼があった。

2. 東日本大震災により被災した者に係る一橋大学大学院の検定料の免除に関する特例規則を廃止する規則の制定について (評 11.1) 資料 11
研究科長から、資料に基づき報告があった。

3. 平成30年度大学院学生募集要項について (評 11.1) 資料 12
大学院教育専門委員から、資料に基づき報告があった。

4. その他
なし

Ⅲ. 次回会議予定

平成29年12月13日(水)

研究科長から次回の集合時間は16:30になる旨、アナウンスがあった。

16:30 FD「本学の障害学生支援における実施状況と課題」

17:00 定例経済学研究科委員会